

少数台数のリコール届出の公表について（令和7年8月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和7年8月は9件の届出がありましたので公表します。

1. 阪東自動車工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月1日	外4051	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア (LPGRS シリーズトラック)	49台	令和1年11月19日 ～ 令和6年8月23日
不具合の部位等				
前照灯ユニットにおいて、設計検討が不十分なため、LED 構造自体で発生する熱の影響等により内部の構成部品が通常よりも早く劣化することがある。そのため、連続使用により内部の構成部品が熱損し、昼間走行灯及び車幅灯の照度が低下して灯光の色が変化するおそれがある。				

2. ヤンマーアグリ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月1日	外4053	車名：ジョンディア 型式：－ 通称名：JD-6R185	1台	令和6年12月19日
不具合の部位等				
農耕用トラクタの4輪駆動シャフト締結ボルトにおいて、製造工程が不適切であったため、締付けトルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、締結ボルトの緩みが発生し、最悪の場合、締結ボルトが脱落し4輪駆動シャフトが外れ、シャフトカバーに干渉し異音が発生するおそれがある。				

3. ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月5日	外4049	車名：ポルシェ 型式：7BA-G3RA1 他 通称名：Panamera 他	20台	令和6年12月19日 ～ 令和7年1月16日
不具合の部位等				
フロント左右のエアサスペンション上端のカバーを保持するスナップリングにおいて、製造工程が不適切なため、取付けが不完全となり、エアサスペンション上端のカバーが正しく保持されていないものがある。そのため、走行等の振動によりカバーが外れることでエアスプリングのエアが損失し、最悪の場合、意図しない車高の変化によりハンドルの操作性が低下するおそれがある。				

4. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月7日	外4059	車名：ランボルギーニ 型式：7LA-ZMREV 通称名：レヴェルト	12台	令和6年7月5日 ～ 令和7年5月10日
不具合の部位等				
左右ドア開閉時にドアを支えるダンパーを取付するための球状ボルトにおいて、組み付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、使用過程において当該ボルトが緩むことでドアダンパーが外れ、最悪の場合、ドアが閉じた状態で車内からドアを開けることが困難になる、または乗員の乗降時にドアが自重により意図せず下降して怪我をするおそれがある。				

5. 株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月8日	5704	車名：コマツ 型式：YDS-WA142 通称名：WA470-10	72台	令和1年6月20日 ～ 令和7年6月23日
不具合の部位等				
ショベル・ローダのトランスミッション出力軸回転センサにおいて、プログラムが不適切なため、車両停車中の前後進切替操作時に発生するギアの微振動を異常と誤検知することがある。そのため、エラーを発報するとともに、トランスミッションがニュートラルに固定され、車両を発進させることができないおそれがある。				

6. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月21日	外4057	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ZAA-296624 他 通称名：EQS450 4MATIC 他	75台	令和5年 6月15日 ～ 令和7年 4月 4日
不具合の部位等				
前照灯において、制御プログラムが不適切なため、前方車両との車間距離が近接した場合に前方の路面の一部に光が投影されることがある。そのため、前照灯等の基準に適合しない。				

7. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月21日	外4058	車名：メルセデス・ベンツ 型式：不明 通称名：AMG ONE	7台	令和6年 7月 5日 ～ 令和7年 2月10日
不具合の部位等				
リアスポイラ用の油圧ラインにおいて、製造工程が不適切なため、ロックピンが適切に装着されていない。そのため、走行の振動等によりロックピンが抜けることで、油圧ラインが外れてオイル漏れが発生し、オイルが排気管等に付着することにより、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

8. 本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月28日	5708	車名：ホンダ 型式：2BH-AA09 通称名：スーパーカブ 50	2台	令和6年11月21日 ～ 令和7年 1月13日
不具合の部位等				
速度計において、速度伝達用ケーブルを組付ける前側ブレーキパネルを塗装する治具管理が不適切なため、当該ケーブルの挿入穴に塗装が付着し、径が小さいものがある。そのため、ケーブル組付け時に強く押し込むと、最悪の場合、ケーブル先端が曲がりタイヤの回転が伝わらず、速度計が作動しない。				

9. 日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月29日	5707	車名：日立 型式：YDS-90C6 他 通称名：ZW310-6 他	21台	平成27年 2月13日 ～ 令和 6年 7月25日
不具合の部位等				
ショベル・ローダのフロントアンダーガードの取付けボルトにおいて、設計検討が不十分なため、稼働時の外力による捻じれなどにより、ボルトに緩みが生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとボルトが折損し、最悪の場合、フロントアンダーガードが脱落するおそれがある。				

【参考】

●令和7年8月のリコール届出件数

全体（件）		内 訳（件）	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	5（+3）	2（+1）	3（+2）
輸入車	11（-1）	5（-5）	6（+4）
計	16（+2）	7（-4）	9（+6）

※（ ）内は、対前年度同月比

●令和7年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数（件）			対 象 台 数（台）		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)
5	16(+4)	18(+2)	34(+6)	140,390(-220,251)	23,504(-138,131)	163,894(-358,382)
6	22(+4)	28(+11)	50(+15)	142,323(-237,965)	38,349(-897)	180,672(-238,862)
7	22(-2)	15(+1)	37(-1)	700,376(+387,097)	25,977(-67,593)	726,353(+319,504)
8	5(+3)	11(-1)	16(+2)	31,775(+30,052)	12,901(-29,081)	44,676(+971)
小計	74(+12)	93(+25)	167(+37)	1,157,635(-37,216)	140,062(-205,355)	1,297,697(-242,571)

※（ ）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 久米・藤坂 電話 03-5253-8111（代表）（内線 42353）
--